



今年の夏は暑かったですね…。残暑も厳しそうですが、9月に入ると運動会の練習が始まります。今のところ、今年も感染対策をし、実施する予定です。(そのため、保護者の方には、ご不便・ご迷惑をおかけすることがあると思います。ご理解・ご協力をお願いします。また、状況により開催を検討することがあるかも知れません。ご了承ください。)



① 足の保護

すべてが成長途中で変形しやすい子どもの足を保護することが、正しい靴を選ぶ目的のひとつ。

② 足の健全な成長を妨げない。

「大人の足」へと発達していく過程で、足の成長を妨げない、特に足の指の動きを阻害しない靴選びが求められます。

③ 靴によっておこるトラブルの防止



正しく靴を選ぶ、6つのチェックポイント

つま先に7mm~10mm程度余裕があるのがいい状態。靴のかかとと足のかかとをしっかりと合わせ、靴の中で足が動かないように、マジックテープなどで調節してください。

- ① 甲の高さが調節できる？
足に合わせて調節できる、ヒモかマジックテープがおすすです！
- ② つま先は広く厚みがある？
足の指で“路面をつかむ”ようにして歩くため、指を自由に動かせる余裕が必要。
- ③ つま先は少し反りがあがってる？
靴のつま先に反りがないと蹴り出しにくく、つまずきやすくなります。
- ④ かかと部はフィットしてる？
足が靴の中で動かないよう固定することで、安定した歩行ができます。
- ⑤ 靴底に適度な弾力がある？
路面からの衝撃を緩衝し、足への負担を軽減します。
- ⑥ 足が曲がる位置で靴も曲がる？
サイズが大きいと、曲がる位置がズレます。厚すぎて曲がりにくい靴底にも要注意。